



絆

「笑顔」～ 全員協力で進路実現を！～

2025年（令和7年）9月1日

がんばった！中学校最後の夏休み **31R**

5週間の夏休みが終わりました。計画通りに夏休みを過ごすことができたでしょうか。夏休みの生活を振り返ることで、気持ちも新たに2学期をスタートするために、みんなのがんばりを紹介します。

私は夏休み前に、宿題を早く終わらせて実力テストや受験に向けた勉強を行おうと考えていました。

夏休みの宿題はギリギリまで終わりませんでした。実力テストなどに向けた勉強をすることができました。「基礎の強化」を中心に復習したり、テストに出る範囲を教科書で確認して、何度も読んだりしました。

受験に向けた勉強では、苦手な数学と英語を中心に行いました。数学はいろんな問題を解いたり、証明の書き方、合同条件などを復習しました。英語では、苦手な文法を自分なりにまとめたり、単語のつづりを間違えないように何度も繰り返し書き、意味を確認したりしました。

2学期からは、夏休みの反省をふまえて、毎日必ず30分以上は勉強することを目標に、第5回の実力テストや期末テストで、前回よりも良い点が取れるように頑張りたいです。また、授業で分からない所がある時は、後回しにせず、先生や友達に聞くなどして、できないものを減らせるようにしたいです。

夏休み前は、7月中に課題を終わらすぞ、と意気込んでいました。

夏休みが始まって、最初にやったことはゲームでした。中学校生活最後の夏休み、ゲームより優先すべきことはたくさんあるはず。なぜゲームに手をのぼしてしまったのかというと、やる気がなかったからです。こんな単純な理由ひとつで、課題やテスト勉強を後回しにした自分が情けないです。

ここで私は考えました。5分と続かない集中力、やろうとした時に限って親に言われる「宿題したの？」

これは全部、家でやっていることが原因だと気付きました。私はリュックに荷物を入れて、炎天下の真昼にチャリをこいで図書館に行きました。道のりは険しいものでした。暑さで疲れはたまっていき、滝のように流れる汗は、まさに地獄でした。

図書館に着くと、まず席を探しました。席を見つけるや否や勉強を始めました。やった内容は、実力テストのための基礎を見ながら要点をまとめたり、発展問題を解いたりしました。不思議なことに家とは違い、2時間でも3時間でも集中できました。勉強を終え、帰路につくころには清々しい気分でした。

夏休みに入り、初めてまともに勉強した日でした。

このような出来事から、勉強を頑張った自分をほめたたえると同時に、図書館に大きな感謝の気持ちを得た夏休みでした。

私は夏休み前の期末テストで、目標にしていた点に届きませんでした。なので、次のテストで目標点に届くように頑張りたいと思いました。

私の夏休み中の取り組みは、主に塾での取り組みです。私が目標としている学校には、数学に自校作成問題があります。自校作成問題には、公立高校の入試より難しい問題が多いので、専門の先生に授業をしてもらい、対策をしました。その高校は英語にも力を入れていて、入試でプラスに問題があります。なので、英語も専門の先生に授業をしてもらいました。

他には1・2年生の復習と3年生の予習です。1・2年の復習は、特に社会と理科をしました。社会と理科は暗記することが大切なので、何度もワークの問題を繰り返したり、ノートにまとめたりしました。

3年生の復習は、主に英語と数学をがんばりました。英語では不定詞やSVOOなどの苦手な問題を初めから復習したり、現在完了形・進行形の今やっている単元に力を入れました。

数学では、私の一番苦手である一次関数の復習や公式の覚え直しと、二次方程式に力を入れました。公式は問題を解いていく上で必ず必要なのでがんばりました。

私の2学期の目標は毎日2時間勉強することと、次の期末テストで平均90点以上をとることです。そのために、自分の苦手なところを明確にし、苦手を得意に変え、得意をもっと得意に変えていこうと思います。なので、2学期は最低週16時間は勉強しようと思いました。

9月の行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	月			16	火		
2	火			17	水		
3	水	各種委員会	部休	18	木	ブロッカー斉研修 14:30(31R 授業)	部休
4	木			19	金		
5	金			20	土		
6	土			21	日		
7	日			22	月		
8	月			23	火	秋分の日	
9	火			24	水		
10	水		部休	25	木		部休
11	木			26	金	文化祭(給食&弁当なし)	部休
12	金			27	土		
13	土			28	日		
14	日			29	月		
15	月	敬老の日		30	火		

裏面へ続く

私は夏休み前の進路面談で、奥田先生に「夏休みが勝負だ。」と言われました。それは、夏休みに勉強するかどうかで、志望校の合格率が変わってくるという意味です。なので私は、夏休み中は遊ぶばかりではなく、毎日勉強もするようにしようと思いました。

私は、2年生の時に買った問題集があったので、それを活用して勉強しました。最初から問題集に直書きしてしまうと、今後もう一度解くことができなくなってしまいますので、別のノートに問題の答えを書くようにしました。まずはなにも見ずに問題を解いてみて、次に間違った問題の解説を読んで、理解するようにしました。最後に間違ったところも、間違っていないところも書き直し、間違いがなくなるまで解くということを繰り返しました。

2学期に入ってもこの勉強方法を続けて、実力テストで全教科70点超えを目指していきたいです。

私の夏休み前の思いは、絶対に後悔しない夏休みにすることでした。毎日、最低5時間を目標に、1・2年の頃の復習をメインに勉強し、今までわからなかったことや、もう忘れてしまっている所を夏休みのうちに理解をしておこうと思っていました。この夏休み前の思いから、私が実際に取り組んだことは週4日、3時間を最低に全教科の今までの基本を復習しました。

何回もノートに書き、何回も自分でテストをし、完全に頭に入れられるようにがんばりました。時には、1日の半分勉強をする日もありました。ですが、1日何もしない日も少なからずあり、とても後悔しています。特に自分でがんばったと思えることは、常に頭に勉強のことがあったことです。何をしている時も、「勉強しないと。」という意識があり、「サボる。」という意識があまりなかったのも、そこは成長したと思いました。

これからの目標は、とにかく勉強することです。平日最低2時間、休みの日は5時間、継続していきたいと思っています。毎日、1・2年生の復習をしながら、次にある期末テストに向けても、継続して勉強することをがんばりたいです。

夏休み前の私の思いは、1日1時間は勉強を絶対しようと思っていました。夏休みに入ってから私は、1日2時間以上毎日勉強することができました。

1日のスケジュールを考えて、曜日ごとに勉強する科目を決めて、毎日、スケジュール通りに生活することができ、宿題もすぐ終わらせることができました。

1日2科目を1時間ごとにし、ひまな時は、アプリでできる勉強をしたり、ユーチューブで解説動画を見たりし、無駄な時間はすごしてなかったと思います。これからの目標は、毎日1時間は勉強し、スマホはさわらないようにし、行ける高校ではなく、行きたい高校に行き、将来の夢に一步でも近づけるようにがんばっていききたいです。学校生活では、ちゃんと50分椅子に座って授業を受け、トイレに行ったりしないようにし、学校では制服を着て生活していきたいです。

この夏休み、僕は数学と英語の補強を最低限の目標に挑みました。理由は、数学と英語の模試の点数が低いというのと、志望校の入試の配点が数学、英語にかたよっているため、何としてでも上げなければなりませんでした。

夏休み初日、僕はまず10日で学校の課題を終わらせるように計画しました。理由は、残りの20日間で弱点の課題に集中して取り組みたかったからです。そして僕は計画通り、10日で夏休みの課題を終わらせることができました。

残りの20日間、僕は塾を利用しました。塾は分からないところがあったらすぐ教えてもらえるので、分からないを分からないままにすることがないので、とても重宝しました。また、数学や英語だけではなく、他の3教科も忘れたところがないか確認をしていきました。このように夏休みを充実したものにすることができたと思います。

2学期は毎日コツコツ勉強し、分からないを出さないことを意識して頑張ろうと思います。

夏休み前の思いは、毎日2時間以上勉強するで、結局、毎日勉強できなくて、勉強した日は1時間ぐらいしかしてなかった。

努力したことは、実力テストに向けて、1・2年の復習を、めっちゃした。同じ問題を解けるまで何回もやった。

2学期は、ゲームとかの時間を減らして、勉強の時間を増やす。平均3以上をとる。

私は夏休み前、7月が終わるまでに宿題を終わらせ、8月中の約1か月は実力テストの勉強をしようと思っていました。初めの頃は、いい感じに宿題が進んでいましたが、「まだ夏休みは長い！」と思い、途中から宿題がうまく進まなくなりました。その結果、目標としていた7月中に宿題を終わらせられず、お盆の終わり頃に終わりました。気がつけば、テスト勉強期間が約1週間ほどしかないと驚きました。

この1週間で私が取り組んだことは、1学期の定期テスト前にしていた計画表作り。問題を何度も解いたり、重要なところをノートにまとめ、テスト前に見直せるようにしたこと。また、体調が良い状態でテストが受けられるように、早寝早起きを心がけました。

実力テストを受けてみて、数学などの暗記をしても解けない問題は、長期間で何度も問題を解くことが大切だと思いました。

この2学期では、数学では応用問題を何度も解いたり、国語は長文の問題を解いたり、理科・社会は何度も解いて暗記、英語はもっと英単語を覚えていきたいです。また、2学期も成績を落とさず、進路実現ができるように日々努力して頑張っていきたいです。



絆

「笑顔」～ 全員協力で進路実現を！～

2025年（令和7年）9月1日

がんばった！中学校最後の夏休み **32R**

5週間の夏休みが終わりました。計画通りに夏休みを過ごすことができたでしょうか。夏休みの生活を振り返ることで、気持ちも新たに2学期をスタートするために、みんなのがんばりを紹介します。

私が夏休み前に考えた事は、課題を早く終わらし、入試に向けて3年間のまとめをするということです。しかし、夏休みに入るとやる気が起きず、課題すら手をつけずにいました。でも、仲の良い先輩と話している時、先輩が「夏休みに頑張れば成績も上がるよ！」と言ってくれたおかげで、やる気がわきました。

初めに夏休みの課題を終わらせ、入試に向けて3年間のまとめを勉強しました。3年間のまとめでは、1・2年生で苦手だった所や、少し忘れかけている単元を中心に復習をしました。また、気になっている高校の部活動体験に積極的に参加しました。部活動体験に参加する事で、高校の雰囲気を知る事もでき、新しい技なども知る事ができました。

私がこれから頑張る事は、自分の苦手を知り、それに向けて勉強をする事です。私は1・2年の単元を忘れており、問題が解けない事がよくあります。そのために苦手な単元を克服しながら、1・2年生の単元もしっかり復習して、入試に向けて頑張りたいと思います。

夏休み前の私は焦りを感じていました。私は1学期末のテストでは、あまり良いと思える点数がとれず、悔しい思いをかみしめていました。そこで私は、夏休みに向けて自分で目標を立て、実行にうつすことにしました。その目標とは、1日最低6時間以上勉強する。スマホなどの使用時間を、1日1時間のみにするという2つの目標をかかげ、夏休みのほとんどを勉強に使おうと考えていました。

そして夏休みに入り、私は休み前にかかげた目標を実行していきました。私は数学と英語が苦手な、今まで自分から勉強することは少なかったです。ですが私が幼い頃から父に教わってきたことは、「自分で決めたことは最後まで必ずやり切る。」です。その言葉の通り、私は休み前にかかげた目標をやり切るため、苦手な教科でも挑戦しました。

間違えては解いてを何度もくり返すことで、着々と理解をしていき、休みが終わる頃には、今まで分からないままにしていた問題も、少しずつ解けるようになりました。

これからの私の目標は、まだまだ苦手な問題はたくさんあるので、それを放置せず、挑戦し、苦手を克服することです。夏休みの時のようにやり切り、どんどん成果をあげていきたいと思っています。

夏休み前に考えていたことは、この休みを楽しむのも大切だけど、自分の進路に向けての準備段階ということを考えてみました。どのようにして取り組むのかや、どこを目指すのかをよく考えて、それに向けての取り組み方を考えるということをしました。

取り組みとしては、毎日2時間は勉強するということを心に決めて、全力で取り組めるようにしました。しかし、どこかしらで気が抜けてしまい、2時間というノルマに届かない日々が増えてきました。そのせいで心の中では、「本当に高校へ行けるのかな。」や、「こんなことしていいのかな。」といったことを考えることが増えました。

これからは、夏休みで損した部分を取り返し、志望校に向けて全力で取り組みたいと思っています。そのためには、家での勉強時間、学校での授業といった時間を有効に使い、無駄のない学習時間にしたいです。目標勉強時間は3時間以上です。

僕が中学校最後の夏休みの前に考えて、夏休み中に心がけようと思ったことは、集中をして勉強にいどむということです。

なぜこの目標にしたのかというと、僕はいつも勉強をしている時に、すぐに気が散って勉強をやめてしまい、なかなか勉強が進まなくて、高い点数が取れなかったからです。

なので、夏休み中は勉強をする前に、どのくらいの時間をするのかを決めてからスタートさせたり、気が散ってしまいそうなものを近くに置かないことなどを心がけて勉強をしました。すると、いつも勉強するよりも勉強がはかどり、覚えられたと感じました。

夏休み中に、この方法で勉強をすれば、覚えられるということが分かったので、高校受験に合格するために、この方法でがんばりたいと思います。もっと集中して、今より長い時間を使って勉強をします。

9月の行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	月			16	火		
2	火			17	水		
3	水	各種委員会	部休	18	木	ブロック斉研修 14:30(31R 授業)	部休
4	木			19	金		
5	金			20	土		
6	土			21	日		
7	日			22	月		
8	月			23	火	秋分の日	
9	火			24	水		
10	水		部休	25	木		部休
11	木			26	金	文化祭(給食&弁当なし)	部休
12	金			27	土		
13	土			28	日		
14	日			29	月		
15	月	敬老の日		30	火		

私は夏休み前、何かの教科を苦手から得意へ変えたいと思っていました。私は苦手な教科がほとんどで、得意な教科は数が少ないです。4教科は少し大丈夫なのですが、受験には出ません。5教科はたった1つしか得意なものなくて、受験が心配です。なので私は、夏休み中に何か1つでもいいから苦手な教科を得意にしようと思いました。

私が一番取り組んだのは数学と英語です。数学は初期を思い出しながら復習をしました。ノートに問題を書いて解きました。数を多くしながら、分からない所は分かるまでまとめ、問題が解けるようになるまで練習しました。

英語は動画などを参考にし、ルールを確認しました。単語帳を使い、10個ずつ覚えたら、見ずに書けるか自分でテストしました。並び替えや入れ替える方法なども、見返せるようにノートにまとめました。社会や理科も少ししてみました。前よりは分かるようになったので、やってよかったと思っています。

これからは、社会や理科を伸ばすため、この2教科に力を入れつつ、他の教科もバランスよく勉強していけたらなと思っています。

僕は、休み前に社会の語句を覚えることに力を入れようと思った。なぜなら、まずその言葉が何のことなのか、何を指しているのかがわからないと、問題を解くスタートラインにさえ立つことができないだろうと思ったからだ。

実際の取り組みとしては、塾で配られた語句のプリントを、1日50問、1問1答形式で覚えて、翌日のテストでその中から25問出題されるので、そこで25点満点を目指して答えるというものである。実際にそのおかげで、これまであいまいだった語句の意味を再確認することができた。また、歴史の問題は、だいたい時系列順になっていたのも、その事件や政策、起こったことなどの大まかな流れを確認することができた。その上、1年生の時に習った範囲で忘れていたことの復習や、少しだけ公民の範囲の予習にもなった。

これからは、今回覚えた語句の内容をさらに詳しく覚えたり、記述形式の問題にも対応できるように、内容を説明できる力を身に付けたりしようと思った。また、今回覚えた内容を忘れないように復習をしようと思う。

私は、夏休み前から塾に通い始めました。3年になり、テストの点もあまりよくなって、受験生なのに心配し、塾に通おうと思いました。テストでは数学の点が悪く、そして、入試に有利になる英検3級を受けようと思い、数学と英語を熟で勉強しています。

私は、1・2年生の勉強の内容があまり理解できてなく、入試では中学校3年間の内容が出るのを知り、そこが私の一番の課題だと気づき、塾で先生に教えてもらいながら、塾の自習スペースを利用し、自分でも1・2年の教科書を使い、とりもどす努力をしてきました。

しかし、2年間で1か月で取りもどせるわけもなく、まだ分からない範囲もあります。今も、空いた時間などで自習スペースを利用して英検の勉強や、受験勉強だけでなく、まだ理解できていない1年生や2年生の復習をし、希望する高校に行けるようにがんばります。

今年の夏休み前に考えたことは、学年通信や家族で集まった時などや、塾などで言われた「夏休みに努力をすれば、受験は必ず受かる。努力をしなかったら、今後、困ることになるぞ。」という言葉を受け取って、夏休み中は、自主学習時間をたくさん取っておこうと思いました。

夏休み中では、学校で出された宿題や塾で出された宿題を解いたり、図書館などにある勉強できるスペースで勉強をしたり、塾などで勉強しました。

塾では社会の問題集やテストを渡されたので、それを解いたり、英語の単語の意味や使い方などをテスト形式で行ったり、理科を1年生から復習したり、休み明けテストの対策として行いました。図書館では数学の勉強をしました。

今後は、塾での勉強時間を増やしたり、自身でテストを作って解いてみたり、問題集を買って解いたりなど、今まで以上に勉強に取り組む時間を増やしたり、質を上げたりなど頑張っていきます。

私は、今回の夏休みでは自分の苦手としているところに焦点を当てて取り組むということを目指しました。夏休み前に配られたプリントに載っていた皆の勉強方法は、確かに「継続」することが出来れば確実に力になりそうでしたが、私は細かいことの継続がどうしても苦手なので、継続よりも効率でいこうと決めて取り組むことにしました。主に取り組んだことは、母が提案してくれた方法である、宿題のワークを解く時に同時進行で解けなかった問題に付箋を付けておき、宿題を終わらせた後にその部分を取り出して集中的に勉強することです。このやり方をするすることで、自分の苦手なポイントが一目瞭然になり、一から見直す必要がなくなる分、効率が良くなります。それだけでなく、やるべき事が明らかになることで、ノルマを定めやすくなり、「今日はとりあえずこれさえやればいい。」というように、継続することにもつながりました。

今回、この夏休み期間の取り組みを経て、効率を重視した勉強法が自分に合っているなと実感することができました。そして、時間を決めて取り組むということと、安定した継続が課題であることが分かったので、今後はこの二つを改善していこうと思います。その一環として、授業の復習は忘れないうちに休憩時間に行くことで、家でワークを進めたり、過去問に取り組むための時間を増やすということを2学期では頑張ります。

夏休みに入る前に考えていたことは、この長い休みを使って苦手な教科を克服しようと考えていました。普段の学校生活では課題を出す事で精一杯で、落ち着いて自分の弱点と向き合う時間がなかったので、夏休みこそが勉強できるチャンスだと思い、特に社会と理科に力を入れようと計画を立てました。毎日少しずつでも机に向かい、習慣として勉強を続けることを目標にしました。

実際に夏休みが始まると、最初はなかなか計画通りにはいきませんでした。遊びや、だらけたい気持ちも強く、机に向かう時間をつくることが大変でした。しかし、1日のうち午前中だけは勉強すると決めることで、少しずつリズムをつかむことができました。

この夏休みを通して、始める前は大変だと思っていた勉強も、工夫しながら続けると意外と楽しく感じる時間がありました。今後は夏休みで身につけた習慣を2学期以降の学校生活の中で生かしていきたいなと思います。



絆

「笑顔」～ 全員協力で進路実現を！～

2025年（令和7年）9月1日

がんばった！中学校最後の夏休み **33R**

5週間の夏休みが終わりました。計画通りに夏休みを過ごすことができたでしょうか。夏休みの生活を振り返ることで、気持ちも新たに2学期をスタートするために、みんなのがんばりを紹介します。

夏休みに入る前、僕は1・2年で習ったことの復習や、分からないことを为中心的に勉強しようと思いました。

夏休みに入った初めのころは、学校から出された課題を優先的に終わらせ、8月に入るころには人権作文以外は終わらせました。ほとんどの課題を終わらせた後は、夏休みに入る前に思ったことをやりました。

基礎の教科の1・2年の問題で、全く解けていなかった単元や、実力テストで出されて解けなかった問題を、再度解いて、自分が分かっているところ、分かっていないところを区別し、分からなかったところはググったり、解説動画を見て、タブレット教材のタブドリを活用して問題を何回も解いて覚えました。

夏休みを復習に全振りして、夏休み明けの実力テストをしてみて、前はできていたが、今できなくなった問題や気にしてなかった予想外の問題が出てきて、国語と社会以外あまり手ごたえを感じませんでした。なので、2学期は今回の実力テストを終えて、間違った問題を理解し、1・2年の復習とともに、3年生の問題が解けるよう、授業と自宅学習（復習）を大切にしていき、また次の実力テストに向けて頑張りたいです。

私が夏休み前に思っていたことは、夏休み後のテストのことです。前やったテストより高い点をとらないといけないと先生から言われたので、いっぱい復習をしないといけないと思っていました。だから、夏休み中の取り組みでは、塾の夏期講習もふくめ、1週間で20時間以上を目標にして、1・2年生の5教科の復習や、前のテストをもう1回解いてみたり、模試の過去問を解いたりしました。夏休み中にあった全県模試では、国語以外あまり手ごたえがなかったので、もう一度1年生から復習しました。

私はあまり暗記が得意ではないので、理科や社会を为中心的に勉強をしました。親からは、全然勉強してないように見られたのか、怒られたけど、ちゃんと自分のペースでがんばりました。

この夏休みを通して、これからはこの時間を無駄にしないように、受験までに目標や志望校を見つけて、第一志望に合格して、自分のペースでがんばっていきたいです。

私が夏休み前に思った事は、「受験生」は時間さえあればずっと勉強しないといけないというのに対して、とてもあせりを感じていました。ちゃんと勉強したいけど、みんなのほうが点数が高かったらどうしよう、など様々な不安やあせりを感じながら夏休みをむかえました。

私は中2から塾に通い始めているのですが、夏休みに入ってから1か月間、いつもは数学と英語だけやっていましたが、国語も追加でやることになりました。塾ではプリント制ですが、5枚やるだけでも時間がかかります。途中で脱線することもあります、「受験のために」と自分に言い聞かせてこの1か月間取り組みました。そして実力テストの勉強も、前の実力テストではくやしい思いをしたので、自分にあった勉強方法を見つけ、テストの前日までひたすら勉強しました。

2学期にがんばりたい事は、テスト勉強と英検です。テストの日と英検の日が、10月でかぶっているので、2つのテスト勉強を両立できるようにがんばりたいと思います。

夏休みに入る前はどやうやって勉強しようか、どんな生活を送ろうかということを考えていました。細かいことはあまり考えていませんでしたが、学力は維持して苦手なものを少しずつなくしていこうと最終的には決めました。

いざ夏休みに入ると、まずは課題を片付けようと思いました。少し時間はかかりましたが、お盆までには全て片付き、それまでに模試や過去問にも取り組むことが出来ました。そこからは復習を中心に、ドリルや過去のテストの解き直しに取り組み、1・2年生の学習を思い出します。また、スマホに学習用のアプリを入れて、外出中でも勉強が出来るようにしました。

夏休みが終わり、私は今、苦手なものをあまり無くせなかった実感があり、反省しています。これからは分からない所を、放課後に先生に質問したり、苦手な部分を一からやり直したりして、今年中には完璧にしたいと思います。

9月の行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	月			16	火		
2	火			17	水		
3	水	各種委員会	部休	18	木	ブロック一斉研修 14:30(31R 授業)	部休
4	木			19	金		
5	金			20	土		
6	土			21	日		
7	日			22	月		
8	月			23	火	秋分の日	
9	火			24	水		
10	水		部休	25	木		部休
11	木			26	金	文化祭(給食&弁当なし)	部休
12	金			27	土		
13	土			28	日		
14	日			29	月		
15	月	敬老の日		30	火		

まず、私が夏休み前に思ったことは、約1か月ある夏休みだから、この期間に1・2年生の5教科復習をしないといけないなと思っていました。数えてみると、公立高校の受験までは、8月の初めであと5か月くらいで、意外に少なくてそろそろ受験勉強をしないと、というあせりも少しありました。

そして夏休みが始まり、私は普段は塾に週2日通っていたのを、週に3日に変え、受験に向けての対策の問題集をもらい、それを使って勉強していきました。塾の夏期講習で、2日間で16時間も勉強しました。このおかげで今まで分からなかった問題を、すらすら解けるようになったり、自分がこんなにも集中して長時間勉強できるんだと知ることもできました。あと、塾の日以外は家で夏休みの課題をしたり、復習もしたりしました。

夏休みが終わってこれから頑張ることは、1・2年生の復習はもちろん、3年生の学習でわからなかったところを復習したり、できたら予習もして、今まで以上に頑張りたいと思います。

夏休み前に思っていたことは、毎日コツコツ勉強することです。最初はコツコツ勉強することです。最初はコツコツできていたけど、夏休みの終わりが近づくとやらなくなったりもしました。そして、最後に急いでやってしまう形になってしまいました。なので、毎日やる範囲は決めて、そこは絶対にするということが大事だなと思いました。

夏休みの取り組みは、学力テストの範囲を2・3周することです。1周はできたけど、計画的にやっていなかったのので、1周と半分しかすることができませんでした。そして暗記系の理科や社会などに時間を少しかけすぎたかなと思います。社会は、地理は暗記することができたけど、歴史はあまりできませんでした。

これから2学期にがんばることは、少しずつでもいいから毎日2時間は勉強することです。最初はできなくてもいいから、できるまで少しずつやり、でき始めたら少しずつ時間を増やしてやることをがんばりたいです。

私は夏休みが始まる前にこんな思いを持っていました。「今年は受験勉強を計画的に進めて、自分自身を追い込むぞ！」と。

しかし、私の夏休みはあまりうまくいきませんでした。私は夏休みにしようと思っていたことが3つあります。

1つ目は、夏休み課題を2週間で終わらすこと。2つ目は、広島県公立入試の過去問を解いてみること。3つ目は、苦手教科の1年から2年までの復習をすることです。

でも、この中で達成できたことは1つでした。それは、広島県公立入試を解いてみるということです。私はこの5教科の問題を解いてみて、とても難しいと感じました。

このように、私は達成したかった目標を全て達成することはできなかったのです。ですが、あと半年後にある高校入試の問題がどういったものなのか、そしてどういった対策が必要なのかを知ることができました。なので、これからは毎日2時間の自主学習を心がけて取り組んでいきたいです。

僕は1学期の期末テストで平均〇〇点、社会のテストでは〇〇点でした。その時、もう少しとれるところがあったと思い、夏休みには2学期に点がとれるように、コツコツ勉強するようにしていました。

主な取り組みとして3つのことをしました。1つ目が計画を立て、それをくずさないようにすることです。ただ計画を立てるだけでは、ひとつ崩れるとすべてがだめになってしまうので、まず計画をくずさないことを心がけていました。

2つ目が、社会、理科、国語の3教科を家庭勉強としてやりました。その理由は、数学と英語は塾で復習と予習をしていて、その2つをなくせば残りの3教科の点数を上げることができると思ったからです。

3つ目は、前の2つを継続することです。自分のように勉強方法があいまいで、勉強に意欲を出せない人でも、ルールを決めて1日1時間以上毎日コツコツ勉強することで、少しずつ成長できると思いました。

夏休みが終わって、これからは2学期のテストで平均80点以上、社会は95点以上という目標を作り、そこを目指して頑張ろうと思います。

私が夏休み前に思っていたことは、自分の苦手な所を克服しなければと思っていました。特に数学のルートが、自分がとても苦手で、わからないところでした。今までの自分なら、きれいなことから逃げてばかりだったけど、もう受験生で逃げてはいけないと、夏休み前に思いました。

このような思いがあったから、私は夏休みの間、自分の一番苦手で分からない数学のルートをがんばりました。ルートの勉強では、教科書だけではなく数学のファイルも、もちいて勉強しました。教科書の問題で分からないところがあったら友達に聞いたり、グーグルで調べて、出てきた答えと解説や教科書に載っている例のやりかたを見たりして、分からないところを分からないままにしないようにしました。

夏休みでがんばったこのような取り組みを無駄にしないように、2学期では数学の先生に積極的に分からないところを聞きに行き、分からないところを分からないままにしないという取り組みを続けていこうと思います。ただ、この取り組みは数学だけでなく、数学以外の教科にもしていきたいと思っています。

夏休み前は、2学期末テストに向けて予習をどんどんやっていました。具体的に、ワークや教科書の問題を解いたり、塾の問題を解いたりしました。

夏休み中の取り組みは、これからの受験を見すえて、1・2年の復習をしました。僕は理科が苦手なので、実験結果や単語を何回も暗記し、実験中での注意点や、なぜそうなるかなど細かい所まで理解できるよう学習しました。

夏休みが終わり、これから本格的に受験シーズンに入っていく中で、今以上に1日1日を大切にして、自分の行きたい高校に行けるよう、毎日できる限りの勉強をしていきます。